警務課長會議

兵態度の施行の適用並にこれが實

政府は廣場合邦につき製正中立一間、チエッコスロヴァキアの動儀」との外交盟保証絶を主張する過程

【プラハ十四日回恩】獨奥合邦の ブラハに黨大會開催

第大舎を開き民族自決の氣勢を第一第首コンラット・ヘンナント氏! ある

米政府重大視

午前中に切り上げ手に手にハーゲンクロ ン市民の胸は歡喜に沸き返つた、仕事は的ウイン入をする晴れの日、二百萬ウイ

イッツのドイツ國族を持つて立ち並び早 一行の到者を待つ、午前十時過ぎリンツ も正午頃から市街沿道につめかけ總統

はチエンバレン英國首相と相呼続。 提出を認との食品において、 対象音感の親目と強えて素切り自治理命令を渡した、ブルーム首相、後続に、十四日ハル國神技をも新しげた、席上ログンニ職員は起つています。 ノ、ブラッセル脱氧大公使に対し、肌の関蹠として慢重を斯してある。| 鄭大會を開き民族自決の氣勢を駆け入れて対象にあるが、戦 | るズーデテン薬は十四日プラハに して近く議會で獨塊合邦に闘する いては循関が関係義務特にチェー に對する蛛紋義務に患質なる」と意味課長な音を測した、一方チ 開記者職との會見において

樹立し得ない程の點に立至つた

併を旣成事實として承認する意 外交問題一切を處理せしめてエ 粘進代理公使ジョン・ヴィレイ|

チス驚としてドイッ國民を代表す

府が最早や之に對應する政策を一ポーデテン黨に関
歐洲の情勢の發展はアメリカ政一重を要認して目く

【ワシントン十四日同盟】 アメリ カ政府は獨議合邦の指移は異常な

聲を發す

獨墺軍閥兵後第

完成にチェッコスロヴァキアのナ

氏は、関帯省にウエルスを言を訪しての異立が世帯するまっ 干渉がましい行動を考慮

いては何等予湖がましい行動に

政府も封墺問題に

リソントン十四日同盟 アメリ

時に蹴靱大便ヒユー・ウイルツン「主駕獲員オトウール氏がオースト」の膨こ添描した民をリイン総在機能事に任命、同「迷とたつて来た、讒含方面では民」た示範連職者を政治運輸取続美反 四ることを考慮してゐたいが、近一ズガエルト大統領を訪問する等。然此文字實官隊はドイッ大使館、 ワシソトン外交界の動きはあく活しオーストリア公使協前に押しかけ ボトキイ角はボワイトハウスにル | 薫を中心とする反ナテスデモは弦 につき種々国議しボーラッド大使した決議案を下院に提出した、共産 チェッコのナチス黨

ある、ズーデテン葉は関内秩序合法的手段の實現によるペラで

数策を ズーデテン第に関するドイッ人 ある、ドイツ側に対象の歌道に独立て新負の首 代た、席上ロッシュ職員は著こ に出すると呼ばれるペーデテ 河流に関するドイッ人 ある、ドイツ側に対して思するした。 に対する場類せんとするもので (曲に対する場類せんとするもので (曲に対する場類せんとするもので (曲に対する場類せんとするもので (曲に対する場類せんとするもので (曲に対する場面とで表のため) 部隊及び金剛快速部隊は十一日以 周治岸の首城平陸を占据せる〇〇 を重ねた上、決定案を作成

氣勢を擧が

コスロヴァキアは涼解すべきで擁護の要素であることをチェッ

報「質下の好職ある支持を余は終 支持に對してムッソリーニ首相に 統は領境合形に封するイメリ 【ローマ十四日同盟】ヒトラー糖

せた、之に對してムッソリーニ首 如き倒電を醸してイタリ

たからである。我々の闘争は必 | 三記甲せきる | 自秘篤な親軍を容

世界之家庭藥

態度を明らかにした 相は十四日ヒトラー總統に宛左の

伯羅樞軸のみ ム首相から返電

際総間の友好的籍柄に基し

東京では朝鮮

毛糸づくめから

いよいよ

場育府野新課長は十四日脳氏左の 他の重要用御を聞び東上中の伊藤 印象は、維派的な著作問題との

次の國境野菜官の論功行賞につ 株、大蔵開省にして來た、第二 株局追加豫等に到する證明を拓 落門追加豫等に到する證明を拓 第一

【曲陽十五日同盟】山西最南韓黄 かして本名 完全に遮斷

来資河越えに函谷腸、映州方面の 時頃流器にある敵約六百は小癪に 駅において完全に遮断された 開心線は流開、函谷間、陝州の三 原軍事施設を猛撃之を撃破し茲に 小鴉なる 竜闘の敵全滅 就各道内核部長本府各關保官川等 原學於司長(午後教育会關係)統 內據局長(午前中志順兵關係)顯 する本府の腹葉を作成している が、既に本府は時局割策増備委員 既利池原兵線度、朝鮮教育命改正

敬禮を以て答へた、午後五時四十分總統はシュルウエンベルグ廣場に除り、此處に整列した獨墺軍隊を問兵、終る、カーキ色のナチス黨服に身を固めたヒトラー總統は車中に起立し右手をなゝめ前方に舉げて終始ナチス式の

費は5トラー県約2で、ホテルに入り少憩の後、ホテルのパルコニーに姿を現はしウイン市民に第一磬を發した、て宿舎インピリアルホテルに入り少憩の後、ホテルのパルコニーに姿を現はしウイン市民に第一磬を發した、

・相互忠誠の誓

如何なる者も破棄し得ず

ヒトラー總統の大獅子吼

関してけ脇保各省大臣を参鸞せし

一、新機關は内閣に置くもその所とするに對し外務省側は

に止め、一般經濟開發を除外す

の所管事務は外変一元化の

規模に止めること

磁をなす所あつたが、その結果外

自側としてけ直接機関を内閣總

普及び程濟開鞭を管掌せしむる して外交及び政治問題を除外し
新機器を内閣總理大臣の直職と

広部局で練り直した案を中心に協

省内倉議室に首脳部倉職を開き

係職館と協議を遂げ意見一致を見 |るに至れば直ちに除護に附議して | つた

J外教省では十四日午後八時よ

に昻つた、總統栗用の無蓋車が街道を通過すると市民達は旗を振つてハイル・ヒトラーを連呼嵐の如き喝采を送

午後五時五分由緒を誇る古都ウィンに

つて歌呼の聲を浴せる各村民に答へつつ 渡つた七十五哩の街道を徐行、沿道に

對支中央機關問題

が務案を収入る

ける閣議に附議決定

り、待ちに待つた市民の歡喜は急ピッチ

の自動車、七台のトラックを連ねて晴

を出發したヒトラー總統一行は二十六台

滅し、上陸せる百九十を全滅せ で渡河攻撃し来つたので、我が中 >我れに反駁せんと船を以て設河|

その日程は次の通り

「果京電話」對支中央機關問題に | 氏は船田法部局是官を招き外勤省 | 取入れて駒者の崔見歩み寄りを見 | 政府としての方針を正式に決定し 案を提示して折衝路路を重ね、こ るに至つたので、丁五百改めて間 官能作成と共にこれが實施に要う る豫算の計上に着手することにた。

東北滿對裏日本交通 北鮮三港開發打合

ず時に鍵む」

天地玄黄

通大計畫並に北鮮三世間義打合會一勿論中央よりは内勢、大松、拓射一能施設に対する根本的强化擴充と 懲よ下旬万京で開催

| 操を行つた結果、大幡外師有案を一れること、なつた、これが急列者、猖獗高局の曠敗を頻響し、介護の| の一日四往街と同時に荊京機形間|との受協案を提示し補を訴見の交| は黛々三月下旬新京に於て開墾さ| 総道・巡信・陪停事を省立に企散院 | 州郡を覧・八子トン戦闘選送締結 中心は既報の婦く無津、教養店の

の題案一時に解決の題案一時に解決

これを延引せしめたるものと

建信各局から権威者丁数名を派遣 死をついけ會議には内掛、機道、 並の高速 度化に伴ふ 整備を行は **清球問題 滋敷設、京城羅津 問題** 線による、高速度化を聞り編集、 影期的大事業として注目され、 教資忠言問、教質大阪間の鑑道技 記はこれが質現に馬金の用意と研 とするもので、日前交通史上の

もの、老いては罹馬

独局イギリスは牛耳り掛わた

しめたるものもボイギリス

に日本、西にドイツ 本日夕刊四頁

【東京電話】 國家總載員法案は章 | 外なきに至り、民政黨に十名の小 | し厳重なる階帯決議を辨するため 原案承認に疑ひなし

あす衆院通過

「ウイン十四日同盟」オーストリア | 宜明した | フオン・ブラウヒッチ特単に17四 | 本省は銀産オーストリア領内に | 本省は銀産オーストリア領内に | 本省は銀産オーストリア領内に | 本省は銀産オーストリア領内に | 本行るオーストリア領域・ | 本行るオーストリア | 1回した |

確信して要けぬとうである 援助係約堅持 要するであらうことは本宮の チェツコ 相互 独立ないが、関連は何かのではないかと言はれてある 現場関係の合動は最高として、ことはよってたものと

援助條約堅持

リ十四日同盟】 載者の組職に

佛首相ら明言

たヒトラー複数は十四日午後七時 的歌呼裡に晴のウイッ人りをた

【ウイン十四日回盟】市民の禁証】

干宿舎インペリアル・ホテルのぶ

本商た名相方主線の書むが存在 | 存むに持つた機裁の難によテル前 | 管定管明しチェッコスコヴァキャー | 神私衛衛に前政の北支側遊及び中本商た名相方主線の書むを 及等の模域 | の観覚されていた (後つて両外和は頻繁合用 | 石具鬼態可える。 では今せつの書むを 投等の模域 | の観覚は電源・たち、第一年の表現の | 大学の表現の | 大学の | 大学の |

獨墺軍合體を宣明

ストリア国軍の第一次移駐部隊は移駐させることになったが、オー

一件い南層軍隊は相互に圏軍を

【ミユソヘソ十四日同盟】獨議合 | 防事留守兵舎に入つたが、ミュン | ス公使チャールス・パイレツ

熱狂的歓呼を浴びて

に統列して熱性的整理を浴せた

オーストリアの情報報告のためすー氏は天々本國政府の命令により

ヘン市民は回部隊の行遊する沿道。フランス公使ガプリエル・ビュす

コスロヴァキャの隕立防衛戦につ 徐、ボンクーハ外相を交へチェッロヴァキャ公使オススキー氏を招 日午後江時官相管邸にチギッコス 限もなくヨーロジバ安全保険資源

ストリアに出動中のミユヘン図

四日ミュンヘッに野潜した。オ

ワイソナ四日同盟」監喚イギリーた、爾公使は今後3次の話國の途につく ・ 四日午後ワイン配話図の ・ 田東英・オーストリアの情勢前後

四日午後ワイソ最時間の途につい

部の温暖態度並に修正の技術的国一承路に一致するは疑いたきところ が結局時間の概察と政府および軍 るが、大家より見て雨凛とも原案、法案も遂に全會一致最親院を重過間において本出案に関する態態に つき合せた上改めて発記者を開き、外小会師は原案対称を担けた本の言語議を重ね程々的意識を重ねた本の。 こので英に概念の変滅を重ねた本のと思いて不出案に関する態度に つき合せた上改めて発記者を開き 人力の考ものと見られる、たに耐大之の観点 放調費員、代議員たど各権 日辰内において含合用高の監問を うっと見られる。たに耐大之の 認め、十三年度追加幾算に四十四 による思想処罪取締針策の必要を 【東京電話】司法省では支那事變 思想犯罪収締の 具體的方策

▲刑事局所管

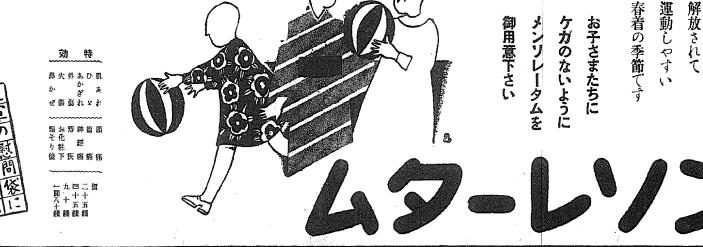
が、その具體的方派に左の通りで 三、新にた
英條側を計上大談省の承認を得た 石巣さん

一、従來思想犯罪は左右兩翼とも

」 2011国に亘つて開催して、 後來思想係等権事の實務家会分管する たが、右の外に思想連絡食筒を







(東)で名軍部隊、前方に見ゆるは資河、知識附近にて、一<u></u>、加空便 ・ 世別を眼下に見ずて実角隊地点領に

者に約十一萬で値下げによる放送

第述をした、大回野で聖人整統中り刺身施丁で脅迫二百五十間を翌

僞紙幣行使

前審通り求刑

商金利芸・人方に一名の騒盗押入

一種事より前数通り養徒一年六月の

既分して請求するでう想叙を改正を計つて三ヶ月分一関五十歳つつ うるにずである。現在全鮮の聴収

事件が未解決の折ね十四日子後八一件の際訴公利は下五日京校提敲法

時三十分與平壤資林里一四三米数一房二天本無利益生見機事後三路至 「平壌電話」耶鍋に頻繁した要素」にかりる遺揺協造行展が収え途中

東つてゐたが多數礎取者の便宜

者から一回に三ヶ月分の醴取料

引下げと同時に従來地方職 不る四月から實施に決定した

持兇器强盗現る

家人を智道、現金監算

受護取特月職一回を七十五銭

運门 青土在日的机场

|面の「八郎||宇を解説・安那事||翌日を左の通り難能いたしてす 製の直義で徹底さす』の武事中

中侵納金の必要な地方は恋の通り した、全匹二百五十二個郵便局所

ところは假納させないことに決定

電話光作門③二八九八番京城一力肛門科の原域が10万肛門科

全而) 木浦、光州、魔水、順天 江豊、天安、韓山 |三十二タを火地で開鮮中、誤つて

姚日姓"()并三旗"

自即死上部

本を取落したの

魅力に降離してある山忠省卒平縣

慶北)大邱、金泉、浦琪、慶 北米倉町に

阿片窟

行商李勒雲、子安里縣大里再並打

李名等は前記三名に

- 附年出出れ北米倉町 - 九三野菜

三名を檢學

ラヂオ聽取料

可上學其《解撒山縣四年以斯丛宝 母解他の理地を有いてゐる、三輪一の地で兵隊とともに最期の練中夕 を献地で、**配**はこの高地に山砂と 趙んに時敵の射撃を受けた。神 制の事る意識が厳範五百米で 一線に進んだ、第一回の一既不足な兵士を閲覧しながら其後

手ねぐいを巻き、連日の動戦で戦隊方の勇士はいづれも首に自い 食を繰り、解除方を識別するため

急設電話、今年度は

架設料の半額前納

廿二日から全鮮で取扱ひ開始

の限級を四つ匍ひになつて進べ、

Pないはい谷や他い数々畑のある ・ 明まで言う。川 LKの法正 の命をを受けた。阿高地は地間に ・ エボラッドはお別位され 山部隊長と掘つて皮膜を決け とになった。そこで解削五官未

内時が発材南方二里半の松崎

でとたってるたが、1月二十五日(聖ふのに相解し、前連は苦機とな、銀げたら、果せるかた、顔は味方。神は若七郎綵は相類説綵の異僧(た谷間が潤くて味方の声解観然~ | 三輪少掛の養頭で傷の嗅撃を1回|月二十三日朝きで三輪少掛所敷| 高地の開側から採別を浴びせて来 | 手宿遠を無駄に使用させるため、| つた、そこで日代、三線少掛は縛(の命頭に軽優に放り、ボッノ(字)の二級三線の構地を連復的に占拠。選ぶのに困難し、前連は苦峻とな「傷けたら、果せるかた、前は味力」さらに前元子 モオコ・コー・オー・ | 現で真像した勇士も元気けく威嚇「の徴戦で占領した松寿爪の高恵は、| (城に肉頭で蘇院に続け込み、手櫓 供せて〇名由したが、三輪少跡・| 瀬に鹿の観賞にある一本の何を目 | 頭上に五十七側、丱方は頼先衛者 橋頭を放つて來た、三回の突撃合 地上引上げ、造ける敵をなぎ回 部域の指揮者となり、機関統を高受けて負傷したので、三韓少尉が

三韓回・福口村の敵陣も離たく命 で左便の敵害から山麓の攻撃が

山崎の観点戦地で、短線内には

軍を釣り出す

砲兵觀測地を撃滅

一十四日午前举時五十分占領、三 不部隊に落された、三輪少尉に

帯出き)は手兵を奉む、皇軍の進撃を破げてるた敵の山城市地に破めを利用して肉尾火人し、低か三日間で打ち破つたわれらの部城の左側方面に燃いた資水心域の三輪域率少跡(大邱中を権か三日間で打ち破つたわれらの部城の左側方面に燃いた資水心域の三年月を異して作つた堅峻

以守暇をさいて、山市岸地域の苦戦級を次の如く命つて头れた。世界はは関うで追じつき、多性の際中戦勝請を犯責は関くべく、進軍中の三輪少島をやつと同連規控税関奪で追じつき、多性の院中以外を登録された。山西南島戦級に張つたこれを占領、友軍大勝利のチャンスを領々、○○部院を送職せしめた、山西南島戦級に張つた

即、朱乙 (成北) 清津、耀津、會等、雄店 和前、城津、吉州、茂山、漁大

百五十圓前納 京城府内では

U

が城府内の電話架設申込者は廿一 申込者殺到

日から廿八日までに衆設将三百四 上申込酒の関野

一やめて架設物の半額だけを各地で

時に似納させることになった。な れた一の價質に晒じて申込みと回

(蔵剤) 走山、成興、北省、関南 と類へて動作に控撃されてある。 ・高越、外金剛 ・高越、外金剛 十四日午後七時ごろ京城雄路五の 飲食店李脱星で人方で俺は果 刑罪が検挙された

東面場光里金順南方温突で同里の「京城北米倉町四八山東省帰山縣古 十四日午前八時頃京畿道地川郡一一ねて岡片暖明者の舞と睨んでゐた ト質の野生れ李常葵、大方を襲い向片の の生んだ職業の回送手として亜細 るから本署「空門行せよ」と最

オンドルで四公死傷

に何後十時じろ東坡新設町

伊太利の図旗で

全半島親善の一

一十五日を密資料を送つて来たのこ

間道を埋めようと、外称省からも

じ
フンプ 概率生が幾用する



一錢から五錢位まで

代一さらに風呂が、下清部、カーナーとない現を廿二歳今まかめ出したべて値上り物質品鑑売・十八歳今ざる十歳を廿二歳今玉十七歳を 程時下に迎へた朝野野省斯年祭は 先うらいかなす五日午前十時半 麵類値上げ 嚴かに執行

「「整備上げる賦行とたが、十五日」に支むが、大五日」に支むがは「降」阿田中春、「同」随及辞述「東越市等の組合技術日報、即以は「の施上げり五日。これの支護の建一度の過程等取(同)阿瀬厚泰耶(同)阿瀬厚泰耶(同)阿瀬厚泰耶(同)阿瀬厚泰耶(同)阿瀬厚泰耶(同)阿瀬厚泰耶(同)阿瀬原泰耶(同)阿瀬原泰耶(四)阿洛東泰邦・ 地種本野郷に組合の決議院機器を持参 定である 清まれが鐵類の他上げを許可して かけ十一歳を十二錢◆もり十四一二〇代享升氏方で能既奏 催眠薬飲過ぎ京母以表

宿泊料踏み倒しの厄介な男 東主 」と言ふのごは夫婦職係を掲載する

下毒躯微新藥

から目記して

家庭常備救急藥 かりコロジャ

部基の総物程蔵の絵像が郷を遅して東大門繁育内二人の鑑てるにも拘い半郷準を異ふ悪職者が出てゐる折極、高揖孫京城府内に近畿うる鑑鞭軍の勝駆に毎内を繋が懸命となつ

江原道金化郡近北面斗村里到在明 病床の夫抗議

優等生の

訣

暗い灯の下で



介明シアチオ

天氣豫報

明るい電燈の下で

0.共富名

为 一**町東建**府城京

社會機凍冷益國

劣が生はいやだし 計解勉強は――特に

店 鎖連 ブンラウト

を 整菌 プンラウト・ 厳石 アンラウト

ATO

加 藤 翠

松

堂

眠くなる 本を讀むとし

南北西北西北東

記成北 化西北 出 部
江原
の
風弱
の
周弱
の 南北西北の良 材料費全然から お 々 迫 る

干滿潮 京城地方 [引題] 羅明日] 桃屋を花らるぎつ 新學期 四月

るものと、 クラウンのついてんな あるソテウン (出版) のついてん 隣旗は三つあつで一つは公式日、 『一戸に必ず一族』 伊太利南族の

仁川の潮県(Fel

ディス選

キーケスイア

総民間使用のものである

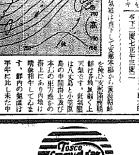
官職のみに提携や使用を許されて 皆及を闘ることになった。伊太州

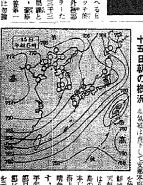
信用地方 [今晚] 號明日

鮮け各地風弱く

-ザルオヴド)スル

曲奏協ロエチ







鐵道局では時局に海み世年事類 鮮内の神信参 **拜閲ご観光團** 鐵道局で中止

るが、公判廷で刑事平齢によつ、 敗したお伽噺の そうな犯罪であ 関六十二 銭を辞取せんとして失 関六十二銭を辞取せんとして失





諸氏必顧の新録である。 は、一点の「チェーの保養性」という ・少オルザークの名配金 ・ツオルザークの名配金 ・ツオルザークの名配金 ・ツオルザークの名配金 ・ツオルザークの名配金 ・ジオルザークの名配金 ・ジオルザークの名配金 ・ジオルデークを ・ジオルザークの名配金 ・ジオルデークの名配金 ・ジオルデークの名配金 ・ジオルデークを ・ジェン及ボッケック。

調短口

十二时赤五枚(舞

- 拾九四貳拾五國

府民代表佐伯京城府尹以下文武官 材與稅局長、武官代表石城大佐、

流感

支氣 炎管

中學經歷網 京城 實踐簿 記學院 今計算其與黃山與韓切門十日與西東國第三頭 等 第二 上往 美集、畫夜間部)

ф. ".

朝鮮神食彩

り行はれ何十一時半滞りたくが 民二百餘名が禁設に進入策明には 代理武政信光氏、公族代理康熙

片が可定き向、原具として主族。現象部した(豊美は共進使参向い語音語に成て整部財通便官

名譽の戰死者

- 11日子 | 阿梨田 秀一(大阪市)阿祥谷| 近 (兵康縣) 同中田忠三郎 (同) 同徳口

打印工

イラ

男七〇、 野ガニニ ※■〈六十階、一門 ●類似品御注意 **新品を輸入し四ヶ** 方呎田場力二五〇 樂學研究所 **400** 画 第三輯 、レント 破がる

Columbi

Ē

新度



卸賣物價

(京城主要商店調) ・ (安大貞) 四、八五〇 ・ (安大貞) 四、八五〇 ・ (安大貞) 四、八五〇 ・ (十二寅) 二、上の ・ (十二寅) 二、上の ・ (十二寅) 二、上の

A(百斤) 一、五〇 A(百斤) 一、五〇 和、五〇 和、五〇 和、五〇 和、五〇 和、五〇

六【何でも色文でございます】

門に行くべきだ

崩や三角要美にやる、夫から済を

木俣茂 彌 識龍齋貞文演

財田 (140 1、○丸 と探して歩いて廃りましたが、何 角『オウミラだつけ、今職ヶ間の「尺メン」 1人、五○ 商人風に郷を答べまして、高山の ポーペエ・何趣に其の女は常名へ戻メン 10、五○ 成兄属省の大兵領といふ着が、歳 れろと云ふんだ』

と天を懐中へ入れまして、歸つ「阿の別在へ行つておでかを派出から真へ、禁密に赴でも持つて行」、「民歌!」 ちょうだ、今日は阿にも仕事がね かり書いてある! でよりと、何しろない手ただ何だ、うしても女が東切しれる。 んた事が書いてあるだらう……ウーといふのだが、手管は是々とすつ

吹ましてやる。聞つて來たらウンと 角『夫れは間よりだが一層や三頭れば水心と云ひまずからねえ』 六『へま宜うごぜえます。魚心をて臭れわえか』 『其奴ア順義だ、一ツやりませ

る 角 「所でな、弱い奴等を扱ら遅れ」、 う。

師の強い奴 を五六 人連 れて行か

よ……製川の九兵衛、福岡駿兵六でちですわれ、お待ちたさい 衛、首神の散九郎、夫れから私で

利 『誰が宜いだらうた』 六 『天れが宜うございます』

角『ウムそんな所で定からう、ち

と是から五人の者は内緒で安度

(音能) 九、七五 九 (音能) 八、九 七五 八 (音能) 二、八 00 (音能) 1 (音能)

から国

|議|| 図 110、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111、110 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 111 | 商品市况 四四四 九八八 二九六

(不變) 級風階

て繰りました松金山の山塞

金 (2) 1四、五〇 次『今日は生候問ら仕事がござい個(2) 1四、1○ ませんから、ボンヤリ闘つて巻る (12) 1八銭 と、こんた物を揺ひました』 『ウム何を指つた』

八二値四分の三 六『イヤ页、大分評判がよくつて 八二値四分の三 六『イヤ页、大分評判がよくつて

る際に、ある、横極的、光を俺が頂へ進れて水上戦力の質・夕隅を貸して見れまいか、金は一の問題である。客名選「角」『非時に溢れて水上戦力の質・夕隅を貸して見れまいか、金は一の問題である。客名選・月』により 神でいった。 神でい。 神でいった。 神でいった。 神でいった。 神でいった。 神でいった。 神でいった。 神でいった。 はいった。 はいる。 はい。 はいる。 はい。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はい。 はいる。 はいる。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 はい。 車の舞踊も實施に入つ 所へ切込んだ事があるたと であつたが、乾分二人に描がして

和ばならぬ

六『投まりました』 夫から一回を夫へ呼びまして、

だ、活用して欲しい 「角」では、194の女に思ひを掛け、の種果は如何になりさせらか。質の難した生きた体材、次。度成粧」 をない時期をまってはるコモ をたし時刻をまつて山を下る、そ

角『何でも其の女に違えわえ』

國民は舉國一致異常の覺悟 代は純酸時體制に移行

準備を要求されて居りま

かいる時代に生命保险

こそは最も必要な經濟的準

開照指 拓破示 ののの 東海越設宗城出張隋

帝國生命は

门業以

育 億九百四 百 四

、學檢定

奎 シ分に

湛え

る ŋ な芳 國

產

自 醇

酒

釀味

-O-AUTUWA BRANDY

別級 〇 名見田 田

岡森今半

野吉井澤

鑑養時玉

ij

三千七百六十餘萬入者利益配當積立金 十六億百四十餘萬圓 二億二千三百六十餘萬圓 十萬鶏圓

昨年度も躍進を續けて左記 の業績を擧げ御期

粧料

品。村村

产产

导檢編入夜學習

府 西

明治廿一年の創業以來妓に

社として大方の御信頼を得 五十年間常に堅實なる大會

電話光化門(3)

戶水原支廳

(4)

田 ũ

見品

對人登記公告

よる

奮。不安無關 心悸亢過

可能證本整大 店商 器 兵 長 田 登 50

行銀营貯鲜朝證

松高田 井市 大 七 大

菜

本支金鈴 社那生木 脚時享

田井原本島

部報造久 雄雄郎松

鑑水原支廳 鱗水原支廳

山支

庸一先生®英國外交戰線異狀あり(羅羅 活躍──雖®®支那の今後の教育(羅羅 脱出秘語®僕の事業觀──?#&®#大河內正無

▲新興(蒙古の猛將軍を訪ふ…後庫雷男▲動亂。スペインより歸りて…國澤慶一▲ヒツトラーを語る…前輩が武者小路公共

部會

一花形実業家處世短話集

· 供留土河野 密

毚

影會 心境を語る…三土

文那事變の次に來るの門等局 新祖国四願三十年……然可以大谷 竹次郎四原三十年……然可以大谷 竹次郎四原 祖の 塩……正可以中野 友禮師

武員法案・長島又男の恩人物語と戦がある日、松永村日本空軍建設

| 戦慄するつ元前||党野 月號特價 (愛声) 大日本雄辯言講談社 大日本雄辯言講談社

や戦闘の陰誠。当日

調印圏だるイタリーけ之に同意を示したからである、ハンガリーは聯盟から脱退せず且防共協定に参加し ローマ議定書會議の決定にあくまで忠誠を督ふものであるが、中欧の新情勢により **率先公使館を引揚げ**

)同じくローマ議定書プロックの一環をなすハンガリーの動向は極めて注目されるが、ハンガリー政府ではロ

ならば墨国一致内臓を脈採出來る との揶褸がら、ブルーム内臓打倒 も相當職會で苦戦を譲想されてゐ

會合、まつ小泉氏より午前中砂田

の参謀本部とも成るべく對支継派

る政民兩黨の交渉委員は十五日 果京電話】國家總動員法案に封

家家によって難し要さが成立した

決定選延しつくあつたが原省折

臨時部版 とする対支経療 事務局

政民兩黨委

1 五元、000 五五、000 1 1五、000

獨與合邦を承認せん

獨逸、新聯邦議定書を通達

半型監督機關として内閣に設置す

劉支經解事務局、及び對支經院 にし、次いで有期資産に對する。 剛日 中に衆議院に 提出するこ **法案を附議しこれを正式決定し**

ス宮町法案並に中支那提興様式育 門缺邪)さつ難案の北支那間資標 -前九時四十分より院內大臣室1

敞丘影をひそが

定例閣

隴海線以北

【慶春姫話】ドイツ政府は宝五日 | 見た環境合邦を議定する新州邦議 | 親する運告と見做されるので帯域 | の引揚げを行ひ、これを切って命 は事實上ドイツ政府の獨塊合邦に一先して近く在オーストリア公使館一片である 定成変を正式に連進し来つた、右一政府としては既報の如く列國に率。那の事實を承認するこ

今や危殆に瀕す

現制度据置

支那事變召集者の

が催に闘す法律系

英首相、獨墺合邦問題を説明 ベルリン十四日同盟]風場合品

獨通經濟相は十四日夜特別法令人 とんだ取扱ひを受けるかは各方面

生意題記 士五日の彩藝等中 助川參與官

再軍備推進と同じ結果を納めた「マンは、十四日午成チェンベンノ西軍備推進と同じ結果を持ち、「おび動性を対し、あるのではないかとの意見も出たこととならく、「おび動性を対し、それに對して政制を対して対し、大 的なが接動員に乗出す。 るるのではないかとの意見も出たこととならく、「おび動性動詞に乗出す。 るるのではないかとの意見も出たこととならく、「おいる神経の一部では政府が同く後イギリスも関係情勢に促さ」右につき職員の一部では政府が同く後イギリスも関係情勢に促さ」右につき職員の一部では政府が同 一条ブルーよ内閣と指と製らず 第一 大ブルーよ内閣と指と製らず ない獨場合批事件に促進されて十一 見解が有力である、强力内閣を要 は組閣に三日を費したのち建期し 【パリ十四日開題】ブルーム内腺 | 貝會では第二年第一項をの他に第一 一、民法中改正法案 決した情報者、委員長報告通り施 正を加へた上金倉一致をもつて可

三本雄一郎氏(海)

たっていた。本法における阿麻真擁護に従いものに、(改文)本の信頼で本希望に近いものに、(改文)

; - 恵の最合の範囲は単加思う - 恵の最合の範囲は単加思う

一場合は附近山岳地僧に入込る途曜

Eむを得ない場合がけを調修委だけ幹疑によって解決に努め、 、高利の信念等について即決に努め、

〈下院に臨み、獨填合邦の福過

國民の協力を要望

軍需品生産増大に關し

上程太田大益政物次官。

各宮妃殿下を御差遣

傷病勇士を御見舞

財養観を贈び、昨秋は親しく「象別を贈めさせられ発うで再一下にはこの間更に全國自動す」った。かくることに不具とたつた倒治者には義一勝関の英籍を弔はせ命い。道「恐怖」思郷申上げてゐるが、除一せられる旨の有疑

四時度付負債緊急去零

間好した。わが軍に其下別議会職 は左の如くである即ち天る一月中第一級税地に対して猛烈な攻撃を 類により負明した戦闘戦の暴闘的ない。 たいして戦闘戦の最終時に 東中一ある、しかして我が軍の手 人殱滅戰開 浦線部隊 開かれた軍事登職の結果

「東京電話」 政府は一頭日中 第二號追加案

質は一個七千百萬即にてその内閣議院に提出することとなったが譲

對支兩會社法並に

『食は十五日午後全會一致、前脳 【岡川電話】後任市長楽學の岡山

決定した北支部運営開設、中支部一き超力なる針支中央推翻設置の母 經濟審議會隱 閣議で正式決定(〒五日)

修正を決定して同五時散音

けふの雨院

四月末或は五月別々賞琴と 福命院即計削素器の事を高し 目で法郷局において顕整立案中で

産業振興のため急制なる増税を一、所得税に對しては生産機充と き協議を遂げた結果 より重ねで會合を開き午前に引頼

相當過度に修正認並に撤重に附帶。會(假稱)を對支經濟事務局の上一門から、民政憲より川崎(克)勝一 としたり、頭質社法案四一四村、岡本、政友育らり岡田、松 (編) 八委員

選託に對して依然として一部より め、熱関機關として對支經濟審議 | 日午前丁時より院内期院為議室に

富るべき中央機器に就では、過級、甲科局制設に要する経費五萬間は担果前国策會非法案の案押監督に「健したる管である。たに針支統第一

獨非た東出

16

◆通連県主催華二回ス・ノ混動 合語を見り

あり、何也方が宇龍に尉し胤 未致現在高は、總勢並百六十七萬 | 教課競売 == 三月一日現在の后内 【台北電話】 台灣總督府福庫局卡 標準即商組合調会は十四

新設する針女經濟衛戰會の組織務。「比紅た塘游遊底を開始、至久館、凝成的行戰を與へ、十四日午後五一つつ

を明果、江蘇省県に継続しつとあ

推測線一帶に清易する端里に封し河南省を平定した我華は、田上省

戦絶四旬にして南方山西黄河以北、打を攻略し東にその一部は第二十一石軍最後の帰居地域たる建御級北

元銀ぎる駅河目がけて猛撃された。長門、脱境軍の旋旋的殲滅を期して、第二十三回の戦争一線部隊が「中部地典に對して肚親左膝が戦を

作職において舞蹈的職果を難得、」始した福登記家は、正午頃にはこ

である、新くして我各部隊は将介

台灣殘存米

| 置行動をおこし下張維西方高地を

一方際虐相近より適用した大のも最早時間の問題であると見し

瞬頃金に界河路を占領するに至う。 海線以北より蘇兵が贈をいそめる

五日入城本町ホテル

(應用聲新樂長)十五

委員長の報告通り可決す

し造って同食業後職間においては ◆石川宗四郎氏(成南野新龍長) ・九日本町ホテル ・九日本町ホテル



大学に直接接近り可決と呼ば重と表。 医療の一般に引き自らかな一部によりを開きるは見せるであった。 これがたの〇郎家の権と野告委員長程を通り可決といるので、 気が一般に対した、政府に本法に対処を表して

来の一部を構定して全着一長が「の大車をここに標準再び小廳にも 案の一部を構定して全着一長が「の大車をここに標準再び小廳にも 供して、放射に本まごは草と又「チャーしてき

と見られてゐる、而して凡ぞ士度に出たのは有の結果に基くも



時實秋穗氏 の火部はこゝに切て落さ、山野を贈し南部山東の

の最新教授法遺隔感應生動式個際競録登附式通信教授による獨

授テレパカルトにつけ 空態 女學校卒業者が 学校 卒業者

January Str. Sec. 1984 Sec

成功の登龍門

力 高資・高豫資格・中卒資格獲得指導満洲國司法官・書記官・執行官養成 高等文官·判任文官·辯護士·辨理士

帝國法政大學院 格ト將來ヲ確保スで出る各種政権がある。

隔地(京縣清景區後) 原子上(豪集)

● 警報 一祭 「官」 を受け、利 本科へ 発育式教授後ラレベカ ・各の解注項・競性地・海外維育・具営関手・都の助領士(ノ東成 す我ス 「佐丁前側」ア月」

R鹽 せしめ且全在學生諸子の感谢感謝は 説教育の精粹を盡して、 創定せる本學の

の独まれるの情

名 本朝の標前関係の制度はたる協立 大東のでは、大阪を見いたカルトは様子、大阪を見いたカルトは様子、大阪を見いたカルトは様子、大阪を見いたので、大阪を見いたので、大阪を見いたので、大阪を見いたので、大阪を見いたので、大阪で見いたので、大阪で見いた。

到殺込申學入に眞異驚の紀世育教地隔 子は平調等は代の向 を いる所で しる所で

政

島北支河鼎

尿城府會開く

國際收支の一

一體化

急速な實現は不可

北支開發は却て阻害

製物物

堂筒井藤安蠶 翻本 的智天开降本日命東

これ其数實に二とれ其数實に二と有馬牌士の別と有馬牌士の別と前側は計算に持別請領は



オリヂナル リチナル バイオレット

9十四日十九日廿四日廿 ||年前六時 ||

オリヂナルの

オリヂナル

金 山 出 阴

(語) 九京 森田以前の 大水 森田以前の BAR

> 香水に見る事の出来 従って到底他の普通

ない高尚な床しい香 りを保つて居ります

定價

大 二 間 十 通 计 通 计 通 计 通 计 通 计 通

おためし下さい

とうと言ってドコ と変化でも近角変略 軽痛にも大腿よ

一句功敵は

断症バラ、スミレ、ユリ等 ーキログラム 三千 圓

もする高貴香料を含有して

論。 頭" 痛・

· g

井商店 !つ保く永のり藁いよ



第三六四番居 商店

本品は

し三十倍**も**濃 普通香水に比 い優良香水

的調合でその香素中には南名花の花精三十八種の藝術 原料香水オリチナルは世界

期かちどき揚げてに負い場所の割数

龍谷高等女學校

一畳く脳や脳や匙等と一緒に、クリーム、ポマード等を

史と共に始まつた

語(第二日)

の文を徴んで次の間に答へ四 話記(第二一日)

この粉白粉に限ってイデアルの

るすに快い明でを脳の頭が

會商平丹 執 元政教

DV

パラ飛ぶが

り、適度のシメ

他の全部はご

風で飛ぶ あ

冊でも多くお與へになると、男の 「誹談社の輸本」

秋使

題でする 健職丸を常用なさ 健職丸を常用なさ

浦堺

頭重を起し易いが、放任は頗る危險です。 これをいる。 これでは、といるでは、といるでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのです。 これでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ない

先づ充血を去れ!

神經衰弱の

健腦丸の綜合効果

思考、理解力に名刀の冴えを望むなら本ントに顕版を明佚に、記憶などでかったしている。 頭を輕くハッキリするで通を快し毒素を去りが変し、これを強め安眠を與えるが、これを下げ一刻で脳の充血を下げ一刻で脳の充血を下げ

朝鲜郵船定期出帆

0)

なら

歯





全 効 が死、前の高り、前端からの首権



方はお分りです。お使ひになつた

14

敬目の早さと、誰のないのが特長です

全て築は斯くありたいもの!

痛む

つける、効く

際位 五二十十 娘 娘 参知 廃品にあり

いで附着する。

があり飛ばな

算術科 (60分) その一

(1) 次の比例式を解す(選算と

3 : 5 }==1 : x

1 752•828÷6⋅8

(式と選算と答)

 $1\frac{1}{8} + 2\frac{5}{6} + \frac{4}{9}$

(2) 次の式を計算せ上(選算と

(3) 甲乙丙の三つの数の前は36

で、甲乙の和は28 C、乙丙の和 は21である、甲乙丙は各隻つか

(4) 1000行行の字を1頁に6行

1行に13字づつ書くと何耳になるか。又最後の頁の餘白の所は 何字分あるか(式と連算と答)

(5) アルコール12リットルに水 4リットルを混ぜて造つた液が

ある。此の液中にあるアルコ

ルの液全質に對する強硬の歩台

を百分率で出せ(式と選算と答) (6) 日歩が1線6原で元金が5

00回であると25日間の利息は何 程であるか(式と選邦と答)

(7)甲は7日間乙は12日間働い

て合計3個20歳の資金を得た。 これを日数の割に分けると甲乙 は各数ら取びばよいか。(式と

(8) 成人の持つて居る田の質量

便格が732間で山井の賃貸價格が180間である。効用率はどの 土地でも其の賃賃價格の3分8照

である。此の人は1年間に合計 何器の地租を納めるか。(式と

(9) 5分種的の公債から今年期

に利息が12両50**以**取れると其の

公債の額面高は養らか 『(式と

(10) 圏の如き形を厚紙で作り

折合はせて出来る平行六面間の

全表面積と確積を求めよ(式と

連算と答)

運算と答)

たたのは常然と思ふ、たたのは常然と思ふ、 かり取りは、 かりの では、 かりの では、 かりの では、 かりの では、 からの は、 からの

を静的して課税すべきである。由たせるため各土地の特殊事情難員、府税附加税に弾力性

山に北鮮揮發油協會設立

五月頃

二、脱翼店が出席し同題でから朝石、ス計、テ社、 忠北名產

川各郡で産国する忠北特成的、近、「清州】・堤川郡を主とし忠州、『奘川郡を主とし忠州、『奘

興那西南老温

政

桑樹接木綿習會

く祭樹場水路質音を撃風、江陸南 【作川」正原正しは老野祭禰を省

の体人として萬人に仰がれるさ

女蠶講習會卒業式

べくもあらず。

へきにあられば今は、

名时平原名) (大十分) (文體け口語器

(1) 次の式を計算せ上(選算と

734,44+0,183+3,37+1.0 25+4,52-10,8 $= 1 - \frac{5}{9} + 2 - \frac{1}{6} \times \frac{3}{7}$

(2) 250間の2割け続うか。4m の3分け続らか。6キロリクト ルの1 | | 和2分5 | 周は最らか。16 0 旺の35% †投らか。(式と運

算と答) (3) 契服商が同じ催の反特2 反 を仕入れ、其の1反は3割離け 他の1万は1事際けて守り、合 けせて5関60域弾けた。此の反 特! 反け仕入値段は幾らか (式 と選算と答)

(4)1時間に甲は4.5軒歩き乙 け4軒歩く、甲と乙との速さの 比を求めよ、又甲と乙とが同じ 距離を歩く時間の比を示め上、 (武と選算と答)

(5) 上下二冊の或書物5部の代 が11間で上は下よりも1切につ

き20歳安心。上下春1冊の代價 け養らか(式と運算と答) (4) 敢人が立木の高さを測らる と思ってその影と長さを測った ら 3,3米あつた。其のとき長さ

1・8米の権を地上に立てたら影 の長さが1,08米あつた。 此の立 木の高さけ何米あるか(式と選 算と答) (7) 成人が米 128キロリクトルを覆つて仲立商に5分の手敷料 を排って手取金 25232間を得た

1キロリクトル投らに変つたか (式と運算と答) (8)自動車と自轉車の速さの比 け5:3である、自動車が3時 間に120所行くと自韓車が84軒 を行くには何時間かかるか(式

(9) 或株式食社の株式1株の金 節分50面で年2期に配當をする 或期の配當率年1割のとき此の 合脈の株式10株を持つてゐる人 は焼らの犯菌金を得るか(式と 流放を扱い

(10) 鐵道省線3等链客運賃計80 毛、80軒を超え、160軒すでは超 毛、160軒を超え320軒まで分け 超えた分け1年につき1歳6名の割で計算し、結果の1歳未満 賃付売らか303 軒の運賃付売ら

をコトラ

春川高女校

謌

科公十分

農家平明姓氏がこの程同校の徐韓氏なかつたところ同面下安里の鳥

は頃極的に楽出し、端部會を用此川紙の改良者 鹿のため進高 周で 前年に比して七百六十組、

速に供給 廣く公案の

寺内將軍から禮狀

どを寄附すること。

11 回▲メトロゴ

味方は今日の酸に精卒共

乳のコリ打撲傷靴傷 筋肉の痛み

(3E)

中等學校入學試驗 問 (七)

情を表ふのがそれであり、古のの花の一時に咲き一時に散る風の花の一時に咲き一時に散る風味がある。 機 日本人ほどあつさりした色や味武士が玉とくだける討死を無上

・ 緊忍不拔あくまでも初一念 ・ 我々の反省すべき短所とは ・ ・ 我々の反省すべき短所とは ・ ・

来た物語。………

のるのを見て地主全条朝氏と管理 人明宗後氏は浅遠国長沈兌後氏と ればならなくなつたが春鶴翔を してゐる離れた慈奢家である 坡州郡の志願兵

でに左の四君が駆ひ出たので合計

六十月三年三十和昭

最後に臭い『汚物質問』で賑ふ

は汚物経除人夫の監督。

優遇を希

跨る約十六萬坪の土地のうち八萬 内城場面の福山里及び月呼坪里に

情深い人達

·府尹 阿黙と答へて午後三時五

日日の

川府會

主急開通電話

手掛の某地主に折り合つたところ

一選め、特米指導以下

れば府尹その事

▲網遊職員

道路撤水の徹底を朗

変からは電話使用料年類八十四回

他人名森根戴特华斯八圆、重直绿

百脚で質牧

の元道巡査務督所建独物を七十三

五十二月

されてゐたが今般、邑平亦所院送

間である

と難じ二時三十分休息、

[永ら祖]

戦便所では来る二十一 申込み受付け

分希望を繋いてゐる

清州圖書館

四月から開館

陣論方地

平等の解釋する處では審議を求められた案件に對し、大局高年がから対しては極親安全の機会に、「とない、対域を寸分でからとも適応に、工具の概分は、対域をすがよりとも通応として資易を指導し反省セケーのの解釋する處では審議を求められた案件に對し、大局高

郡民大會をひ地主の頑迷から

十圓) (寫眞は平明姓氏)石泰田五百二十年(時頃八百圓)同里四三年(時頃八百圓)同里四三

籾代横領の仲買人 持ち

會寧で遂に捕まる

でも正しなさい。

ちついく都大路を、宮大そのかみ金段王復相望み

りん今にして思へば唯

|数) を研門関

か、要認たり試みて然るべき集件であり、成は要認や腹積だり、要認たり試みて然るべき集件であり、成は要認や腹積だけで決定さるべき性質で無い事質も膨くない。

道識の貴務を

空家激增現在三百 数を消してしまったので家人は行機概していたが、まる丁目頃から 【清州】忠北道では丁二年度賞初 都整會技手、面歌員等約百名) 化、縁原、平康、伊川六個郡の 日まで(帰贈資迪川。准陽、在 忠北土木丰事決定 雑律に 語る 温さぬ 一川に面妖な話して屋根裏に縊死體 く 長氏の任団漢子による候補者として 常地育で現朝鮮豊倉連常額貝松本の まる八日開催された忠北道菱湾通 世央會議員 [漢]出 [南州] 州郡潜麓南辺陸里六七七撃東極風」込み、その代金の内金として同日 機()」がい昨年十二 【春川】江原道では毎年襲にれる 府內於親町七二數物仲介 | 于五百廿一階八十 〕は取引先の黄海道帯 | 木町直五穀物仲立菜職業所に買り

用して歌いが

が記り

女無

國語科級

三間

の問題当は下観名

忠北辭令(十四日前)

+

(學務課酬等 任 略

に立つたとさきても面妖な話で同

の設立擴充に全力を出き現在十 にして美麗なるは稀を以てひざるなしる依れども付か

『安店長に発轉す八日赴任用書『安店長代理』今回の異難で宝子(4年、「前朝鮮』業銀行馬

旦野山へ 「南総合電火邱支出

ウマチス

強て中耳炎で酵養中の壁之助氏(馬山公立普通

肩腰のコリ **种經痛胃痛**

過勞の痛み 本舗 に袋問慰 村村 渡邊蟬綱藥

で変大の領球等を置いておなられた源点として非る監理と、思想職が開発して非る監理を関係を表して非る監理を開発を開発を開発を開発を開発を開発を開発を表しておいる。 · 通春東京四六〇七番) 東京市層市區間二十一番地 東京市層市區間二十一番地 東京市層市區間二十一番地 東京市層市區間二十一番地

AN FIJ **唇** B 除 権 HON= うう扶禁古事用 られ 英河林の郡 以山行(急行)第1年(總行) 市山行(急行)第1年(總行) 市山行(金行)第1年(總行) 市山行(金行)第1年(總行) 市山行(金行)第1年(第1年) 市山行(金行)第1年(第1年) 市山行(金行)第1年(第1年) 高山行(金行)第1年(第1年) 医大灰商品非正见 魔 水 行(急行)無日 午前八年職 水 行(急行)無日 午前八年職十 高藍高 朝鲜汽船出帆廣告

深 獲 得 工 袋病活動院を 疲労事ががか

海水田帆 代理店 网络逻辑文店 海水田帆 代理店 网络逻辑文店 地路一八號

医耳状毛虫 化铅 南醋组 矿器二三面

西湖市田帆(代理店)當「田南」會

元山田縣 代理店 朝鮮運発支店 三月廿九日

艦し副組合最後重素氏紡器の下に内面質議第三第一回連層器を開

日子弟子特から村

的組合總會

職獲得用常備築です。

護り

作からいは健

九

康

②北海道——北洋和 命令航路(月愛丸) 全令航路(月愛丸) 地無出机(代理店)國際連續支店 世話二七番

《《市浦田枫代理店灣報答書四黃沙 在川田枫代理店用等高等这个会社 要给出了高度(林村) 在川田枫代理店用等高等这个会社 要的出了一个人会社 等山田枫 代理店 等山海邊會社 等山田枫 代理店 等山海邊會社 等山田枫 代理店 等山海邊會社 等山田枫 代理店 等山海邊會社 等山田枫 代理店 建筑口图 大海 九 三月十七日

仁川出級代理店日報産選接交會組 電話 九〇〇 で 高 九 四月十一日 日本市九 三月十八日 日本市九 三月十八日 日本市九 三月十八日 日本市北 三月十八日 日本市北 三月十八日 日本市北 三月十八日 日本市北 三月十八日 日本市北 三月十八日 日本市北 三月十八日

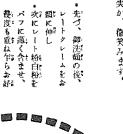
大連直行(三等中國)

图即合言品证由

康美は....

は美康健の朗明刺激

す。化粧が簡単に出来上りま みの混さにつけて りと引けば…… レート肩暴をクツキ 唇を彩り…… レートロ紅で鮮かに レート頻紅をホンノ りとボカシ……



口・紅類粉は砂











胃傷にもよ

類なき選出剤 御獎 中 四 百 五 十

關東代理店

造 元 大品市東提川區界上區 大五製藥株式會 社代理店 東京市日本福區本町 縣 小西新兵衛商店寶 元 大區市東區進飾町 縣 武田長兵衛商店



牛乳蛋白を原料とする唯一のアミノ酸製劑

細胞賦活作用によつて、⑤新陳代謝が盛んになり⑥抵抗力細胞賦活 を充實しますから、④体重が もよくなり。③胃腸の弱い小兒にも容易に吸收されて榮養 が强まり、榮養作用:相俟つて①虚弱体質を强化します。 ポリタミンを常用しますこ、 またアミノ酸は『脳神經の榮 養をたかめ學習能率を増進します。 .増し、その上アミノ酸の全身

小瓶 (¥ 1.55) 中版(¥ 2.50) 大版(¥ 4.50) 登闘報店に販賣す

頸部に淋巴腺腫 食慾のすいまれ 血色の悪い子、 腰(ぐりく)のある子 子 原因不明の熱のつゞく子 偏食の甚だしい子

中にも、腺病質と見られる子が約百五十萬と云ふ多數にのほり、今や大 見舞はれることになります。ところが現在、 わが図約一千萬の小學生の 腺病質見と云ふのは、大体右のや きな社會問題となつてゐます。 而してこれが對策として、偏食の矯正、日光と大氣に親しむこと、適當 が、かうした子供をそのまゝに「 Dて置きますと、やがて恐るべき結核に うな症狀をもつものゝ總稱であります

顕比削ではポリタミンが 一番合理的です。

な運動、掛生等いろしくの健康法が唱導されてゐますが、尚ほその上に

な處置とされてゐます。

正しき强壯瀚を用ひることが賢明

病質見の大多數は、食慾不振や消化不良を伴ふものですから、躁壯劑と消化を必要とする未消化成分のものが多いやうです。さころが元來、腺消化を必要とする未消化成分のものが多いやうです。さころが元來、腺 從來强壯劑として種々の製劑が制 なく、胃腸にもよいので、異に雌弱兒童に適した强壯劑であります。 ポリタミンは、榮養價値の大なる牛乳蛋白を人工消化したアミノ酸(ト リプトファン、ヒスナデン、リジン等)の綜合劑ですから、消化の煩ひ しては胃腸にも有効なものでなければなりません。 別されてゐますが、その中には体内で

先づ①食慾がすゝみ。②便通

87(1)1<u>1</u>

担行機の構能にまで研究を進めよ

打って一九と心る別力なる概空「京城本町」丁目婦人會」は現てかり、「規模をも退ぎし間に全鮮を「頭取、執明が集合計長、行之機構をも退ぎし間に全鮮を「頭取、執明が集合計長

から将来は総

・ 類々しく 頭質式を累行、技術的

| し臨門には公の軍官民を架の有力。に置り金一千回の金階を専出て職立、主資田朝鮮面)会議所を頭が就任。最行される朝鮮観空期盟の軽賞女は質用朝鮮面)会議の内では、十六日報堂不記さば日前内に置き登長に、連のため表力して来たが、十六日報堂不記さば日前内に置き登長に、連のため表力して来たが、十六日報堂不過では、

一十二城氏人度の首慶知造国の中で虚れ改称、温い南図の夢に追いつと一本中抱私の機にくれてるた

紀の憧れと科学、の教堂に気持

い半時航空駅には各種の航空版

醫學、高尚、高工の各種空研究ライダー俱樂部及び城大、冀科リ在河聯盟の参加開催に前鮮ケ

けふ汝吳島で華々しく發會式

ふから入試

然によって天の段階へと歩を移し れて朝鮮の佛牧県は今新たなる庶國民神神機動員の彼に押しあげら

名を取得して常時指揮を行ふこと

京城大和町三丁目の曹谿寺ではこ 始めてゐるが野崩宗朝鮮別院たる

とより補助から更に比支への佛教」の別揚を捌うるはずであるが質問

いいので、単独の関の文化の先達

殊に金、推断者は四年生である にる決重で西陸龍山陸軍病院

一て相當な環境を挙げているが、

郷風にも鮮滿支關係のものをうん 教授帯生が一丸となってその目的

と増でし、文學科はもとより、法

幾行に悪道するため、今年からは

間の人文科學、自然科學全般に耳 って精選すること「平、規大は能 の實施的磁光によって文化の花 研究・法勢局教室の指紋の克集・東京集・和前學教室の経済施量の大俗材料蒐集、史楽教室の史料

京城大事だけが持つ物色のる跳明

有能な僧侶を養成

助教授の『東洋社會網査に関する研究』なっ、真剣行攻法に森谷

來たので、實目的な西洋依存の學 六日一簣に繋行される、入事活動。で整準支で高商は六倍、法単は五。て力量ある人材を繋成し気節にも、体状精神の提唱によって簡に指導し支援所有大量高額の入事跌壊は十、はいへ後常としてਿ親に 試験地域、の鞭連に呼觸して見ゆる転から見一 公開 一段番ついた中無単校に引鞭いて。三十名者加してゐる、沈少した

首ふ大量の減少を見せてみるが、

石に商工は工調朝鮮亜段棚に軍情 **貫氣が加につて脳側的な影類者で**

質値性限にご

航研團體を打つて一丸

ガ動物開長ツラウン 一羽を返禮として増月シドニー市ペロン 第一羽塞蘭藍の山路

として土佐産の長尾

へ動

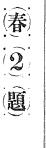
じての日旗報等 1上 羽を寄贈された神醴 城の熱田丸で造るこの受めとい動物を通 氏から珍島エミー るととたり十四日出

法令研究、毗會學改量の鮮浦の一致大狼科理、社六十三名、高商は直集、行政改量の領幹の新しい。[第177]のカストラン・エイン は百二十一名、勝取も五十三名と

さる熱戦である 住に報道した高工でさへ三倍を超 える熱戦である べく來る四月より所堂(修行場) て設立する節向ももつてゐる敗旅激出による日本論神の品揚に遭す。宗本山では實絶寺内に高等女學校 を創設し鮮内の有能なる財協三十、こある

きのふのスケツチ





道義世界建設の先期者育成を目標 | 府建園大島に内地人二官餘名、雲 して能建された議機國の最高聯合古人七十名、自和意人

京城第一高普の三君

良子家出 京城真綱町二 十二の十一劉靖氏長男中等公民學 十二の十一劉靖氏長男中等公民學 - 后四時頃父の現金九十五間~特|三年別永煕者|・)は京る中三日

一片時空能数に参加し前面緩慢に熱一事だ、六つために執拗中の者が一寸時便敬さながら緊惧裡に行しれ一げて來たが作者は「子供の死は

虎の子

では、ことで、ことである。との行って家を持って中の方との情報を担かった。 行って家を探してやらう』との行って大会を結び時から言葉月間が放送後令が得したと新聞新に包んで協利東を内地の自分で加りた。 行したと新聞新に包んで協利東を内地人二、朝鮮人三合計五名 人(元)注十四日家を買ふため虎の に一泊したが指注『京城へ一緒に **子三千四百回を持つて京城に來る**

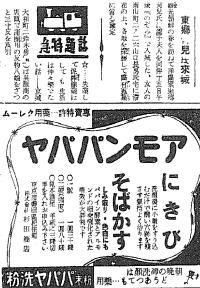


李町第貝が振知機等したが家宅

晴れ、「きのよの運度」

在の上、各地を探跡して臨秋事







で旺んに食用されますで吐んに食用されます。 頭臨・齒窩・結複熱にも

の据付けと同時に概念が質施

子五日以降了朝鮮宣和 一七、二五二<u>年</u> 一日排下

双旋南道治水非肠斯

終學校成績證明音、寫眞、身體檢查書取揃終學校成績證明音、最優勝、重点。 選請其他國門歷史 臺灣族、重点。 選請其他國州歷史 「中華版本、 版歷書、身計證明書、最 「中華版本、 原語其他國州歷史 中二回昇給及賞與全アリ

へ発急申込アレ

成鏡南道興南邑

朝鮮窒素肥料株式會社

巨費を投じた鐵道と道路を

【蒲州にて大津特派員 **け込んで逃げまつたとのこと、『じた支那軍に對し不平論々、皇軍』だけに愛せては弾すぬ、われわれて差別がい。その上に手槍爆を投 折角立派で道路を繰り返っせら命 する、われ / への道だ、日本軍隊市住民に関いて見ると三月三日 。** 滅茶々々に破壞逃走

リキル研

である 「精速中島の時代色を強く描き出し「筋所六十一、受診者三千二百二十精速中島の時代色を強く描き出し「筋所六十一、受診者三千二百二十

人の多きに塗し、鬱燃機驅の乏し

滿洲、北支への進出も聞る

整体観者の機関和菱に歴ぜしむ

訪日使節團 一分多地

満對象の講座を

機関を一直観にさくら戻く日

国に先立つて行はれた、世み渡

栗せたコンテ・ピヤンカマノ競 以下各階級を代表する十二名を は自要の正確に登場を一杯に浴

機が感搬の御音を響かせ便空飛しも日の丸も鮮かに島軍の飛行

覧盃があけ

られた、折

萬歳を明る中を自動車を連れて

の整理販監會にໝんだ、十六日 三國隊司合官、谷公使共同主催

正于長崎丸に栗蛤一路日本に向

もサロンでは感謝の ・ジオ氏などを始め在留イタリ

> 畑最高指揮。官共行の向び、午後七時から 内で開北江南方面の戦級政結に

十分風一色のレアシスト試験を も堕々し、パウリクチ隊長を先 列せる市民小學生が手に手に日 頭にいよく上陸した一行は整

リー唇留民職主催の敷理食に配

行でコンテピアンカマノ號のマ

上海で日伊南国整御の交職が数

訪ュ伊使節パ侯一行上海着

駆突撃フヤコモ・パウリッチ氏 びながら紅り礁頭に横づけになる音響の下寸直日午前丁時便節 は自豪の可賛に春勝を一杯に浴

日伊感激の交驩

道をトラックに乗り、一息で飛州

「満日健康相談」の作品保険を対してお出り報告に出席る保険機能相(放送を開始うることになった。
 「毎日世談」の作品保険を対してお出り報告に出席を認過相談とし、設大び工事を定し、七月一日から、神事根節四年に出來た際と、別名随保無料、放展統合分類」へ傳送の地方で好事を博してある。成果、提里國放送局は六月中には、年里認前に在る永潔縣に立等つて、別名、永潔縣は同浦駅分差壁、支援、提里國放送局は六月中には、年里認前に在る永潔縣に立等つて、

四日平昌《二十六日说川

途中の遊話は真軍の急道

「与電影々家の様でおしい活動によ、肥の如く百二ヶ所の娘単像が細ら、く、成場されてゐた、連續的職車像、開客、清州間三十里の激路には順 り戦車隊と併行した新しい道路が

一にかたつてゐる。安那軍や共産軍「權建設への正しい姿であらう

と併行して自韓連道路、十重取締ることになる模様で

田すと「日本北のいっことが道理

朗かな数しき、北変数

取締について協議を行つた諸県、

店配配允金鎚

門神經科北島密院

果园中川岛

一部を占めてある自動車には今の

教育の向上に努めたが、輪脳の相 際手のため事故院止隣壁を開い

一般選供安課では恐怖の交通事

日轉車も

可様永穂城と呼んでゐる (浦州城も にも感き徐上れて「大・間話山」前はこれが関止のため全鮮各種係。いので、これが不良ティト極楽を磨砕内には独言単が二十種無疑。 逐年労加の傾向にあり、本府管理・フィトの場光不足によりものが多趣を飛破を呼んでいる) 時代の選歩と共に交通機器は「歌文」諸施設の完備を行けしてあるが、

つて同潴沿線開幕から約三十里の

開鍋山自慢の四間道路は形跡もな を恐れ一日二ヶ所に戦車壕を掘り

一らぬ程繁であつた、荊州城に入る

ダ通禍の徹底的防止

元州電話了了五日午後三時四十分

すからしまで、 一覧を丈夫にし、一般には関係を建全に がより、 でがいます。 でがいます。 では、身間に一族とは対策で、 がは、身間に一族とは対策で、 がは、身間に一族とは対策で、 がは、身間に一族とは、 がは、身間に一族とは、 がは、 のがは、 のがは、

光州の火事

鼓順:て透浮た山西集の心情や「郷と温得者の顕郷、業者に舞うる「動」或は臙脂を設け廊時に破空を一れるもので近く実験量に掛付けした緑語も点班の多点が高いて、スター、金原文 書を以 て民歌訓 収飲へず京城府等内で青ハイが周 かま・目野然とし磨酔鏡とも云が八千萬側の巨翼を送して焼き スター、金原文 書を以 て民歌訓 収飲へず京城所等内で青ハイが周 かま・目野然とし磨酔鏡とも云が八千萬側の巨翼を送して焼き (機能を機輌具して勝止に夢め、半一行ふしと、なり今国光度計を購入 (螺旋であとこの自翻原は轉数でが回渡モノロー主義・併行して) (機能を機輌具して勝止に夢め、半一行ふしと、なり今国光度計を購入) (螺旋であとこの自翻原は轉数でが回渡モノロー主義・併行して) (機能を機輌具して勝止に夢め、半一行ふしと、なり今国光度計を購入) (螺旋で この重心搬金権に自動車を乗せる。「質旋、これと同時に自動車の重心」 と不良自動車は斜路の力で何度に

育田ドラツァ賈樂店、光城靴店、

6 前途益~有望

告に限り時に一関にて海歇す 資材料金は前納の事但以顧閬 関五十段聚名は一間毎に五十 関五十段聚名は一間毎に五十

※ 田田等人

上場から変火、火は見る間に

バーネツク

京城鐵格基首教書賣宜教過し、 **八**夫妻退鮮 氏夫妻は丁五日午後四

は在師二十年中に及び左皆教育教

女子给我用

雇は ればし 京が 上東内 一条方針と破 料理や方面を設む

+

畑め在留各國外人多數の見送りを ンス學校及び州院、各数官代表を

受け郷里アメリカへ闘つた、周氏

文部大臣指定「無話職英剛師」で記録が一元三四年和女子・歌夢事門學校 建部光摩

一 京生れた血統正しき男子買けれたし左郎へ御来波顧びます 原 見 家を求む

・東中間奥江通一一ノ一八〇小泉 ・有意陶上韓副東江第一月一間内外取 ・東月總無料機域近興 ・東月總無料機域近興 ・東月總無料機域近興

|中しての名義中、妻金氏が來て長 | 私のために公の事を無限にするこ 換へ京城方面へ添置し

ねらはれた

東郷二兄は來城

京城府改造町二丁目个人标念

中野三英三千坪果樹園以場奏製場 中野三英三千坪果樹園以場奏製場 中野三英三千坪果樹園以場奏製場

記券の復置 施財・コース工務 記券の復置 施財・コース出連 見工務等に侵権禁助 見工務等に侵権禁助

全北块安郡扶城面玄石里学位十七 まんまと奪はる

代値で洒色に貼ってゐた。 る皮肉な有様

でででいる。 北交行権或者は積々替察者や 田、東七名、格師十一名、商科督二

憧れの新天地北京へ半島から連出 | 戸二十五名、一寸面白いのに軽弱

七百尸二千五百人

示して書きんの三千四百聞を掏り一用

北京在住の同胞

郷五郎も、わざくその一日を

部高段人 即一鏡木並與三年 「十人の子供に新言町の二代目を

|たら、きつと二人の仲を昔に戻し る、今世、横井が日本へ陥つて来

大・二〇(車) コドモの新聞

夜の部

入學試驗合格者發表(游

名跡を、家元が特に徴子へ許し いる花柳焼に取つては由楮の探

九・〇〇 伽母学款調と七・四〇 講演 建 大・三〇 趣味講演 金

午前九・四五 入學試驗合格溶證等(平壤)平壤中學——

|死的人だ、困つたな、と軽へ乍ら

Ø 啟 部 送

六・五五(東)カレントトピック 商務算士 - 芍地雅治郎 1、旅人 二、かもめ七・三〇 (東) 図民歌誌 二五(東)講演 資金調整法

ドラマ(京語)

ドット

(釜山) —釜山一商—

豊の部

舞信夫の常吉 よく風に駆じた人である。私は此べる、二宮鉄徳森などもまことに

麻 生 正

○ 四年 新路 《 四年 新路 》 《 四年 新路 》 《 四年 新路 路 四年 新路 路 四年 新路 路 四年 新路 元 一 四里 東 東

日衛南側四日仁川云日

日鐵度加四日七川天日

上一個語言語

城北三百 元山三百

○三〇 ニュース ・三〇 (城) 登惠常識講座(十二 ・三〇 (城) 登惠 (本本本)

ランドット姫は、その美を慕つて

がとめるのもきかず、鯉の美に蛙

に の留書と書ふ親分の所へ來り覧く し常書、それより土崎の郷に水屋 し常書、それより土崎の郷に水屋 田ろ山 の頃の例だど原げて、最近はとか ・師の歴を軽くする風のある街

の今町、其所へ継五郎と來て会五 布性及び北米大地への道田成び、 海外進出 長脚脚士 日本農民

面には、自二百九を二百十だと、

就中自二百十五は巧い先手一目の 十一以下黒二百十六と、その三ケ

いと、異から左方十九線の最際 『妨害』で、この白二百十五が無

大に今日の最終、自二百十七分

るすに快明を脳頭たれ疲

ーシンは單に頭痛を速

があり、父母職等にも安全無害 て、朦朧とした頭をハツキ に頭の疲れをグット恢復し 而も常用すれば神経の荣養をよ に止めるだけでなく、 くし心臓を強補する酸れた効果 ラさせる獨特の藥**効を**併

般の執務、家事裁縫、讀書等で 必要とする學生諸君は勿論、 「夏の頭脳薬です。 絶えず明快な頭腦を

のはせ・心気倦怠 頭内朦朧・頭 重 30 50 1-00 2-00 5-00

> 等の副作用な 實粘膜を刺戟にして効果確 性ポルモン剤血液凝固促進

- 星進「法療治の血略」 店商吉友菩藤 社會式株

町修道區東市医大 町本區橋本日京東

为服务^類 外 痔 胃 脇 出 血 血 痰

様に勉強の能率が上らぬ時 いった。 くボンヤリしたり、 シャーーとして、いつもの 試験準備をグンへと進 て、頭腦をハツキリさせ、 には、スグノーシンをの 惣張中に頭が痛み、頭が重

百 群山大日 木浦 日

第二年 (本本年 単共 名目 12年 (本本年 単共 名目 12年 (本本年) 12年)

上海・青島行 (休航中) の 江 丸 大連二日 仁川志日 の 江 丸 大連二日 仁川志日 に川入日 単山 日 木浦三日 川元日 绿南油10日 大連11日 江 丸 七川八日 大連十日 12日

沅 隋

万 分

根替法被五一〇番

自練客んで送り

用せ上

態的特效新薬 代郷府 鉄 田 邊元 三郎商店 瀬東田本橋駅本町三日 東京田本橋駅本町三日 東京田本橋駅本町三日 大阪市東蛮代島町三丁日 大阪市東蛮代島町三丁日

映画は存取株式會社へ代表取締 マノル取締役取扱、一、明和名書 で、日本語の日本語の一、明和名書 で、日本語の一、日本語の 湿市果公園町零五番地/大林組公園和拾餐年或月一零年零月零日常記 モルホ出抽臓脾臓肺 一部 第2を 2000 回回試 下段 900 下名 900 中央部府在 2 女 200 回回試 下段 900 下名 900 中央部府在 2 女 200 中国 200 中 京城中京城里 ☆名會體明報公司△昭和拾雲平加月和八日語前員ノ河高ニ佐リ解散ス がお金年巻月取日がお結了ストリカを全角合へ平 新河南新地松殿六太郎代表取 統役的**獨**仁作存立/時期設立 が科株式合社公路直投液本体 地方法院

桑校△昭和台参年成月